

平成28年度尼崎郷土史研究会

# 総会記念講演会

1. とき : 平成28年4月28日(木)  
午後 2時～3時30分
  2. ところ : 小田公民館(1階)ホール
  3. テーマ : 『絵馬から探る江戸時代の暮らし』  
副題 : 久々知・富松・長洲の絵馬から
  4. 講演要旨 : 久々知須佐男神社の大型絵馬や長洲天満神社本殿の屋根から発見された絵馬、富松神社の相撲絵馬など、尼崎市内の神社には江戸時代から明治期にかけて奉納された絵馬が伝えられています。絵馬について当時の文化や信仰との関わりから紹介し、身近な文化財である絵馬からかつての地域のくらしを探ります。
  5. 講師 : 尼崎市教育委員会  
歴博・文化財担当学芸員 伏谷優子 氏
6. 費用 : 会員 無料、非会員 300円(資料代)

## 講師プロフィール

同志社大学大学院文学研究科で日本文化史を学ぶ、文学修士  
1990年に尼崎市教育委員会歴史博物館準備室の美術・工芸分野担当の学芸員として採用され、2002年から市立文化財収蔵庫で勤務

申込み : 4月5日(火)より(定員60名)

申込み先 : 尼崎市立文化財収蔵庫内  
尼崎郷土史研究会

電話 : 06-(6489)-9801

主催 : 尼崎郷土史研究会